

特定施設設置届出書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

米子市長 〇〇〇〇 様

住 所 米子市〇〇町〇〇番地
届出者 氏名・名称 〇〇株式会社
代 表 者 代表取締役 〇〇〇〇
届出の取扱者 氏名 △△△△
電 話 番 号 〇〇 - 〇〇〇〇

印

振動規制法第 6 条第 1 項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社	※ 整理番号			
工場又は事業場の所在地	米子市〇〇町〇〇番地	※ 受理年月日	年 月 日		
工場又は事業場の事業内容	〇〇業	※ 施設番号			
常時使用する従業員数	〇〇人	※ 審査結果			
振動の防止の方法	別紙のとおり	※ 備 考			
特定施設の種類の種類	型 式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
二 圧縮機	〇〇社製 BCLD110B-14D	11kw	2	9 時 00 分	18 時 00 分
二 圧縮機	〇〇社製 CLP75-14D	7.5kw	1	同上	同上
一 金属加工機械 ハ せん断機	〇〇社製 HWSS-2000-IV	300kw	1	同上	同上

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第 1 に掲げる番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記入すること。
- 2 振動の防止の方法の欄については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）及び空気ばねの設置等振動の防止に関して講じている措置又は講じようとする措置を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
- 4 ※印の欄には、記入しないこと。